

出逢いで踏み出す未来

# つながりの湯

甘楽  
富岡



## 【効能】

地域とのつながりが生まれることで、新しいことへのチャレンジ精神が湧き、一歩踏み出すことができます。

## 【特徴】

みんなで入る多世代混浴です。ずっと入っていたくなるような温度で、肌触りの良いお湯です。

## 【入浴方法】

第一声は「こんにちは」。恥ずかしがらずに挨拶からはじめ、一期一会を大切に、入りましょう。

※色々な出会いがありますので、次にお湯に入るうか悩んでしまうことも。一つ一つの出逢いを大切にしながら、ゆっくり交流を深めましょう。

## 【対象】

地域との地縁が薄い人や、地域と人を出会わせたいと思っている人におすすめです。

## 【成分】

このお湯の成分となる「未来の種」の一覧です。タイトルの下の括弧に、提案自治体名と関連テーマを記載しています。

『なんもくR不動産をつくる』（南牧村）空き家）空き家物件が出たときに、行政が村内やネットで、情報を発信し、メリット・デメリットを正確に伝えたり、古民家のバラエティー情報を発信する。

『下仁田「NOW!!」〜今を知る〜』（下仁田町）移住）首都圏で出郷者向けのMTGを開催。下仁田出身のタレントに「no」pageでまちの魅力を発信してもらったり、下仁田を思い出してもらえようラジオ放送などを行う。

『移住希望者向け広報充実』（甘楽町）移住）官民一体で、移住希望者がまちをイメージしやすいHPをつくり、全国に向け、SNS、メディア活用をし、まちのアピールをする。

『移住コンシェルジュの設置』（甘楽町）移住）町内の立ち寄りやすい場所に、官民一体チームで移住コンシェルジュ（相談窓口）を設置。わかりやすい相談窓口を作ることを目指す。

『そうだ！農業やってみよう』（富岡市）農業）農業に興味を持った時に、誰もが富岡市内の畑で農業体験やシェア畑を通して、気軽に農業に触れられる。また、栽培を記録して発信したり、都市住民との交流も育む。

『居場所と出逢えるマルシェ』（県）多世代）居場所のマルシェを開催する。施設を拠点に活動して交流する。保護者コミュニティ交流会の開催や、子どもフライデーや日替わり子ども亭など。

『居場所同士が出逢えるコンシェルジュ』（県）多世代）定期的に地域の「各場所」で、社会福祉協議会等の中間支援団体や居場所実施者が、情報交換会の開催を行ったり、ボランティア活動のコンシェルジュを行う。